

環境衛生課からの お知らせ



吉備庁舎 環境衛生課
清水行政局 建設環境室
52-2111

ごみ分別すれば資源

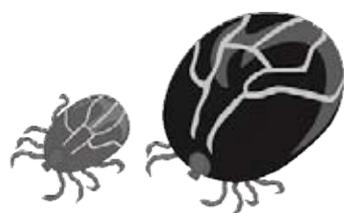
マダニに注意を!

主にマダニが媒介し、死亡することもある「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」患者が6月、和歌山県内で初めて確認されました。

SFTSウイルスに感染すると6日～2週間の潜伏期を経て、発熱、消化器症状(食欲低下、嘔気、嘔吐、下痢、腹痛)が多くの症例で認められ、致死率は10～30%程度とされています。

このSFTSウイルスには有効なワクチンがないので、噛まれないようにすることが一番の予防策になります。

マダニは日本に広く分布しており、主に春から秋にかけて活動します。登山やキャンプなどのアウトドアを楽しむ時や、畑での作業、あぜ道の散歩をするなどの時には特に注意が必要です。長袖や帽子、手袋を着用したり、首にタオルを巻いて肌の露出を控えるようにしましょう。予防のため防虫スプレーをしておくのも効果的です。屋外活動後は入浴し、かまれていないか確認しましょう。



吸血前 (約3ミリ) 吸血後 (約1センチ)

マダニは体長が3～4ミリ、肉眼でもハッキリと確認する事ができます。

もしもマダニに噛まれたら、絶対に自分で取らずそのままの状態を病院に行って処置してもらおうようにしてください。無理やり取ると、マダニの一部が体に残ってしまう可能性があります。潰してしまうなどするとマダニの中にあるウイルスが押し出されてよけいに入ってきてしまう危険性があります。

※もしもマダニに噛まれているのを見つけても、まずは落ち着いて対処してください。必ずしも感染症に掛かる訳ではありません。

子ども用古着を 集めています

今年もゴミの減量の一環として、各保育所にて不要になった子供用古着を集めています。

保護者のみなさまから『いらなくなったけど、捨てるにはもったいない』子供服を無償でご提供いただき、必要な家庭で再利用(リユース)していただくことを目的としています。

みなさまのご協力をよろしくお願いたします。

●リユース運動の流れ

①各保育所に設置している『古着リユース回収箱』もしくは『古着リサイクル』回収箱に古着を入れてください。(この時点で役場の所
有物となります)

②『古着リユース回収箱』の服はイベントなどの機会を通じてバザーを行います。

(100円程度の協力をいただきます。また、残った古着はリサイクル業者に引き取ってもらいます)
③いただいた協力は、絵本の購入など、保育所の充実資金として活用させていただきます。

●ご注意いただきたいこと
・おむね6歳児用までの子供服を

対象とします。

・必ず洗濯したうえで、きれいに畳んで回収箱に入れてください。(そのままの状態では販売しません)



「リユース子ども服バザー」の様子

河川や道路にゴミを 捨てないで!

最近河川や道路にゴミが捨てられているとの連絡をたくさん受けます。カンやペットボトル、ゴミの入ったコンビニの袋、持ち帰り用ファーストフードのゴミ、キャンプ等で出たゴミなど様々です。これらはすべて不法投棄になります。不法投棄は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されており、罰則として、5年以下の懲役若しくは1千万円以下(法人の場合は3億円以下)の罰金または両方の刑に処せられます。